

暗黙知を形式知化する ナレッジマネジメントの実践手法とそのポイント

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250635>

◆日時:2025年06月05日(木) 12:30~16:30

◆会場:WEBセミナー(オンライン開催)

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)日本能率協会コンサルティング R&D組織革新・KI推進ユニット シニア・コンサルタント 塚松 一也 氏

【講座の趣旨】

暗黙知を形式知にし、共有化・伝承していく取り組みは、ナレッジマネジメントと呼ばれ、言われはじめてから、20年近くなります。

かつては情報システムの導入と同義のように言われたナレッジマネジメントですが、今は多くの会社で情報共有化のIT基盤は整備されています。しかしながら、(狭義の)情報共有化もうまくできていない会社も少なくないようです。

ITインフラが整い、社員の情報リテラシーも高まった今日、知識や情報の共有・活用・成長が上手くいっていない原因は、まちがいがなくその推進方法やマネジメント方法の誤りにあります。同じようなシステムを使っている、うまくいっている会社や部門もあれば、うまくいっていない会社や部門もあります。このことはつまりナレッジマネジメントの成否は、システムで決まるのではなく、マネジメントや推進の巧拙によって決まるといえます。

本セミナーでは、講師が長年(およそ20年)クライアント現場でナレッジマネジメントを推進してきた経験から、ナレッジマネジメントという取り組みの本質、推進上の悩ましさや考え方を、アプローチ方法、いくつかの細かな推進テクニックをお伝えします。

【プログラム】

1. ナレッジマネジメント(KM)の基本

- 1-1 この20年間の世の中のKMのトレンド変化
- 1-2 アカデミックなKMの定義と実務的な解釈
- 1-3 マネジメントと称している本質の意味
- 1-4 システム導入を目的と勘違いしないこと
- 1-5 ナレッジ・マネジメントの水準は人の動きで見えるもの

2. KM推進方法

- 2-1 推進の概略ステップ
- 2-2 変化、成果の捉え方
- 2-3 技術の知識化とは何をすることか(5種)
- 2-4 技術向上や強化の3つの方向性
- 2-5 ナレッジ・マネジメントによる改善余地を見つける視点例
- 2-6 現場実態把握(アンケート等)の例と分析法
- 2-7 「知識を集めよう」とすると失敗しがち

3. KM具体論

- 3-1 思考業務支援における2つの基本型
- 3-2 プロジェクト型と工程分担型での違い
- 3-3 知識提供の5つの方法
- 3-4 知識伝達の3段階
- 3-5 文書共有型KM とネットワーク型KM(SNS型)
- 3-6 知識の棚卸の手法
- 3-7 有用なノウハウの3要素

4. 推進上の留意点・工夫点

- 4-1 インセンティブでなく、リーダーシップで、推奨行動を促す
- 4-2 情報収集・利活用を甘くておちいりがちな 悪いパターン
- 4-3 情報・知識活用において醸成したい『善循環』
- 4-4 自然発生的な情報共有から、意図的なKMへ
- 4-5 成果の捉え方
(浮いた時間算定ではなく、増やせた仕事量を成果とみる)
- 4-6 「形骸化」の考察と対策

『ナレッジマネジメント【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-Mail	
①			
②			

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>